

■ 土壌フローアー

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、**施工前に必ず取付説明書をお読みください。**

< 施工上のご注意 >

- 駐車場やガレージなど、重量物が乗る場所には使用しないでください。
- 本製品を敷設すると、手すり最上部までの高さが1.1m未満になる場所では使用しないでください。
- 防水層保護のため、「不織布+耐根シート+不織布」を必ず敷き、その上に設置してください。
- 外周には、「外周エッジおよび土壌フローアー見切り材」を使用してください。
- アンカー等は絶対に使用しないでください。防水層にキズをつけるおそれがあります。
- 床面上でアルミを切断する場合は、切りクズや形材の端部で床面にキズをつけないように注意してください。
- 本製品の上で、火を燃やしたり加熱したりすると、製品が燃えたり変形したりしますので絶対にしないでください。
- 施工後は、必ず残材の清掃を行なってください。排水孔を詰まらせたり、床面の防水層にキズをつける原因になります。
- 床面の防水層にキズをつけた場合は、必ず住宅会社・工務店・防水処理業者に連絡して補修してください。
- 当社標準品以外の使用および、標準施工以外の施工はしないでください。

< 集合住宅に施工する際のご注意 >

- 施工を始めてから手直しが出来ないように、事前に調査や打合せを十分に行なってください。
- 管理組合等へ事前に了解を取り、エレベーターなどの公共設備を使用の際は、十分注意してください。
- 避難用ハッチなどの上には、絶対に施工しないでください。
- バルコニー部は私的所有スペースではありませんので、床や壁に孔をあけないように注意してください。
- 施主様立会いのもとで施工を行ない、施工中の部材・部品の落下には十分注意してください。

■ 梱包明細書

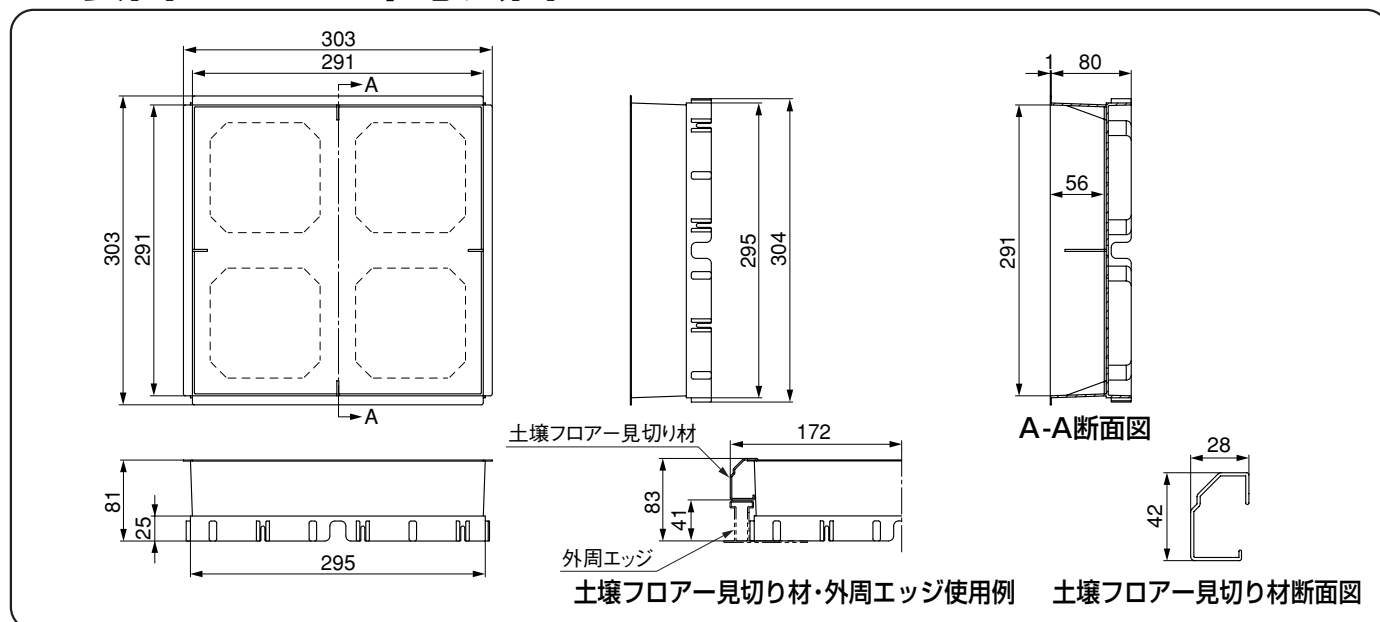
① 土壌フローアーパネルセット

名 称	員 数
土壌フローアーパネル	10
取付説明書	1
取扱説明書	1

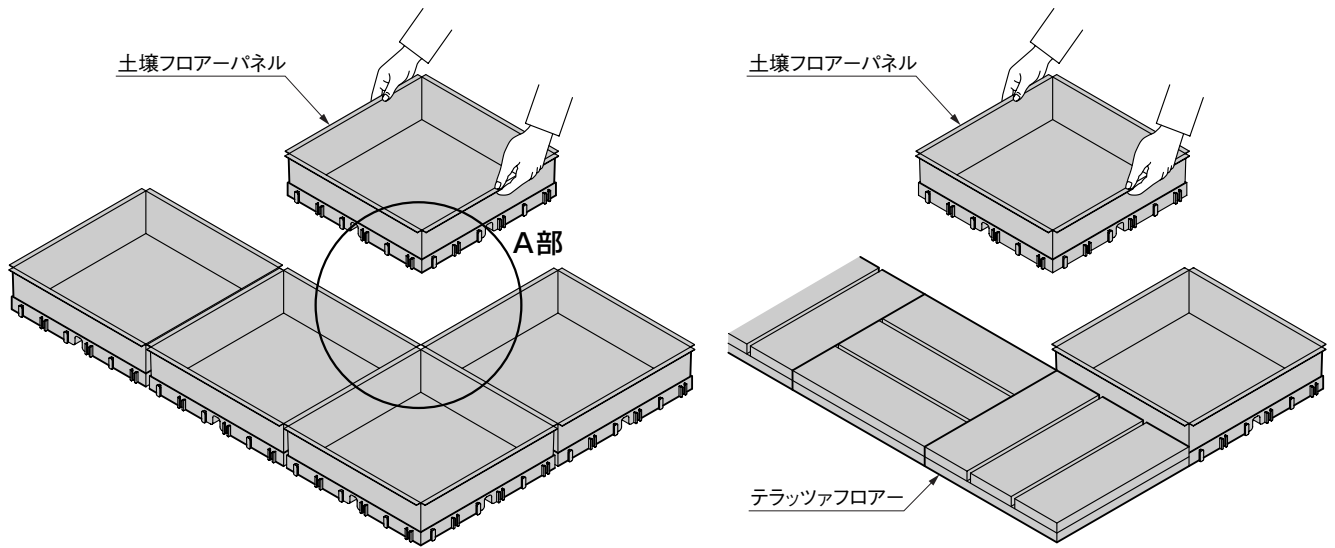
② 土壌フローアー見切り材セット

名 称	員 数		
	A	B	C
土壌フローアー見切り材A	2	—	—
土壌フローアー見切り材B(右)	—	1	—
土壌フローアー見切り材B(左)	—	1	—
土壌フローアー見切り材C	—	—	2
見切り材組付ネジ φ4×13ナベピラス	12	12	24

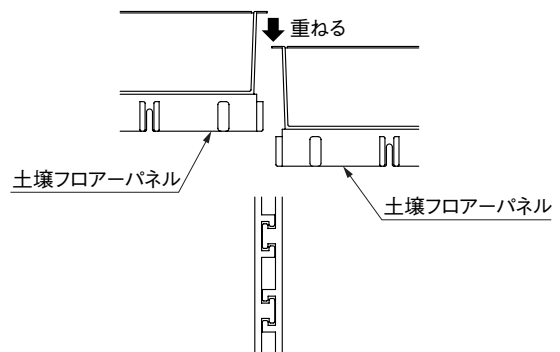
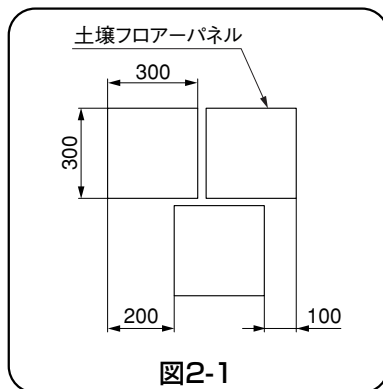
1. 姿図および基本寸法図



2. 土壌フローアの施工方法



テラツァフローアと連結する場合



A部詳細図

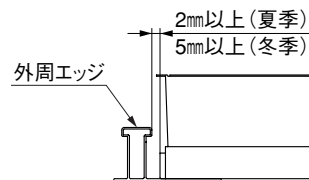
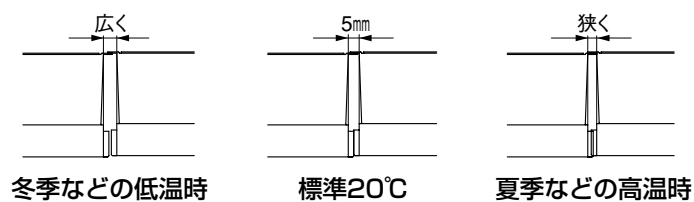


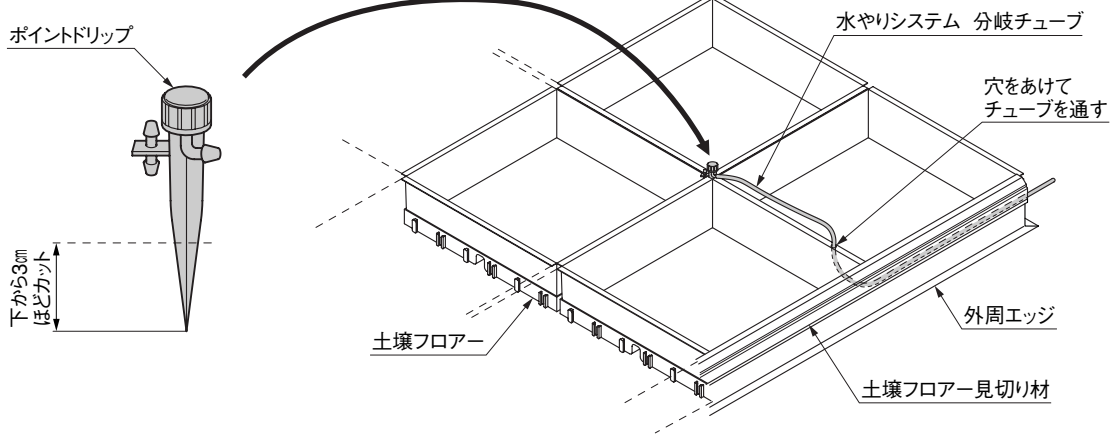
図2-2

❶ 土壌フローアパネルのツメとツメどうしを、引っ掛け合わせて連結してください。

<注意>

- 土壌フローアパネルは100mmきざみで、ずらして取付けることができます。(図2-1参照)
- 温度変化による製品の伸縮を吸収するため、製品どうしの連結部や外周エッジなどの間に、すき間をあけて施工してください。(図2-2参照)

3. 水やりシステムの設置

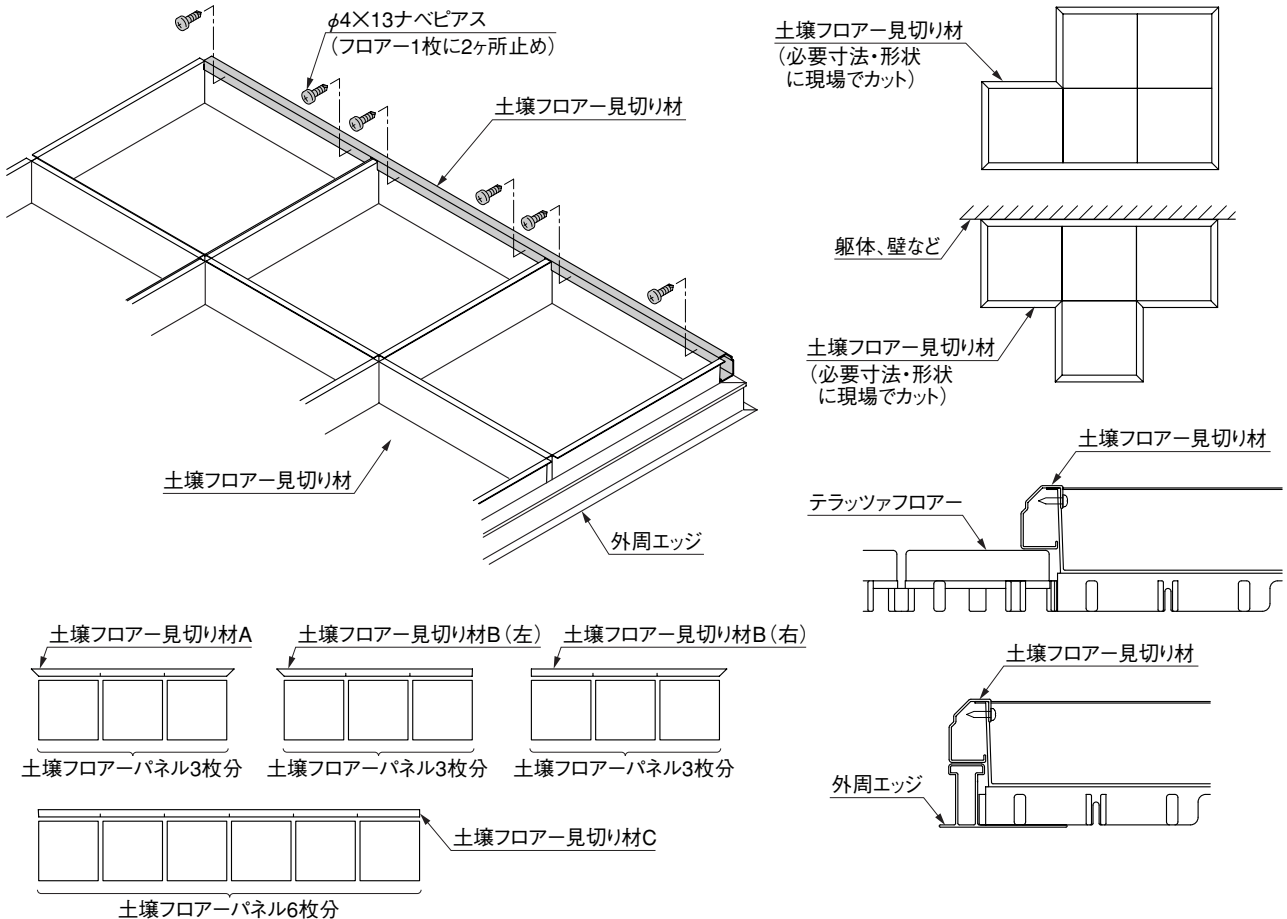


- ❶ ポイントドリップの下から3cmほどをカットし、土壌フロアーの4枚の中心位置に差込んでください。
- ❷ 必要に応じて分岐チューブを配線してください。

<注 意>

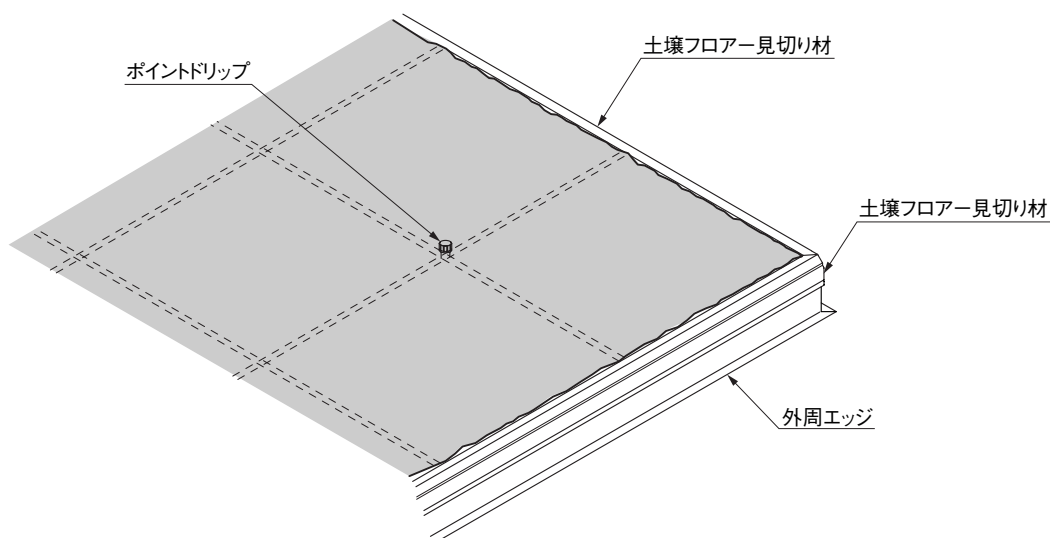
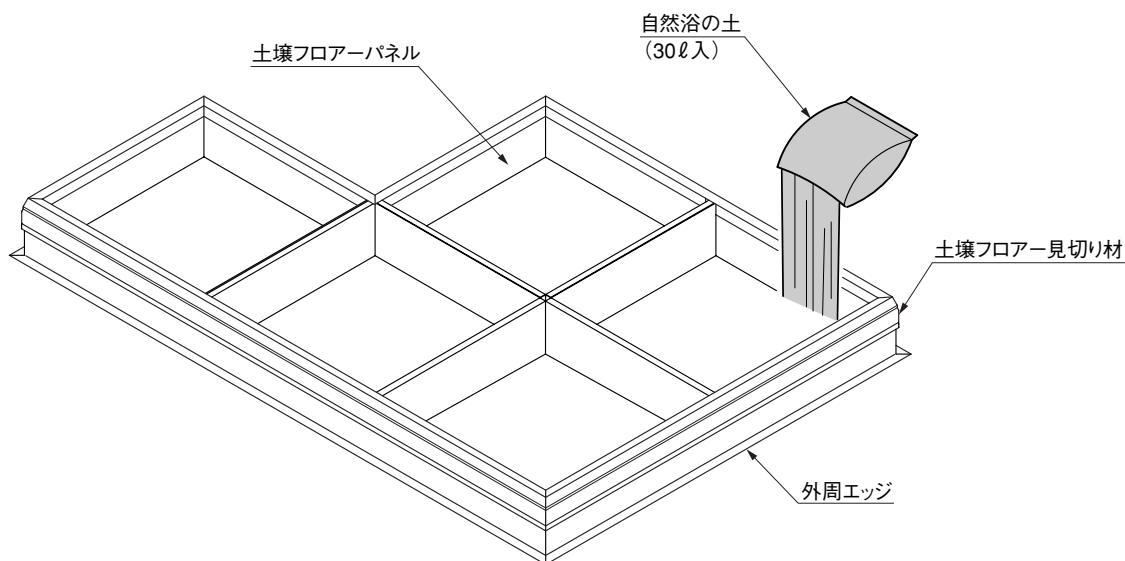
- ポイントドリップ1ヶ所につき、土壌フロアー4枚分の水やりができます。

4. 土壌フロアー見切り材の取付け



- ❶ 土壌フロアーパネルの外周に、土壌フロアー見切り材を取付けてください。

5. 土の搬入 ※土壌フローアをすべて設置したことを確認してください。



- ❶ 「自然浴の土」を必要量入れてください。
 - ・「自然浴の土」必要量
 - 自然浴の土 (30ℓ入) 土壌フローア (300×300)
 - 1袋 = 5枚分
 - (0.45㎡)

<注 意>

- 土壌フローアパネルをすべて設置してから、自然浴の土を入れてください。
- ❷ 土壌フローアの連結部を、自然浴の土で覆ってください。

取説コード

G025

200105A